

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 桐山晃忠 幹 事 飯田隆明 会報委員長 梅原正美



ロータリーを实践し、 みんなに豊かな人生を

2013年～2014年度国際ロータリー会長
ロン D・バートン

第1377回例会 2014年2月13日(木)(曇)

司 会 諸星道治副幹事

点 鐘 桐山晃忠会長

合 唱 「我等の生業」(東島礼美さん)

祝誕生記念日 《会員》 兒玉君(2/4) 加藤君(2/18)
《奥様》 菊池君(2/13) 桐山君(2/18)

会長の時間

- 活動計画書では移動例会(ベトナム行き)でしたが、IM等の準備があり、本日は通常例会に変更になりました。5/8(木)移動例会で台湾行きを予定しています。
- 例会食変更について
消費税8%になった時より、
税込1,400円 → 税込1,500円に変更となります。
※やなぎ家との話し合いで決まりました。

○ ガバナー事務所より

- 1、米山奨学生の世話クラブとカウンセラーお引き受けについてのお願い

[依頼する新規米山奨学生]

氏名 張 偉傑(チョウ イケツ)

性別 男性

国籍 中国

大学 神奈川工科大学(課程：学部)

奨学期間 2014年4月～2015年3月(一年間)

- 2、2014年地区研修協議会開催のご案内

日時 4/20(日) 登録 12:00～13:00

場所 東海大学 湘南キャンパス

登録料 8,000円

理事会報告

- 第58回秦野丹沢まつりへの協賛について

日時 4/19(土)・20(日)

交際費より10,000円を協賛する。 →承認

- 芝桜について

ドウダンツツジで「MEISUI」と植える。

税込120,000円で検討中。 →承認

- 福祉団体に対する寄付金について

資料を取り寄せて検討する。 →承認

- 5/5の移動例会について

友好クラブ古河東RCと合同移動例会とし、点鐘12:30から「ホテルニューオータニ」で検討している。 →承認

- 榎田史子さんの退会について

理事会として受理。 →承認

幹事報告

[週報受理] 寒川

[本日の配布物] 「IMプログラム」(ビブ) IM講演チラシ

- 秦野名水RCロータリー旗(大型) 例会時、移動例会、会員葬儀時等に掲げます。(3月第1例会から)(写真を回覧)

スマイル報告

- 桐山晃忠君 「いよいよIMが近づいて来ました。成功のうちに終わらせましょう。花束、ありがとうございます」
- 飯田隆明君 「スマイルします。大雪に要注意しましょう」
- 古谷スミ子さん 「雪の山にスマイルします」
- 諸星道治君 「明日、また大雪だそうです。けがしないよう注意しましょう」
- 菊池文男君 「誕生祝いありがとうございます。今日は

会員数	43名
出席数	31名
出席率	72.09%
前々回の修正	75.00%

メイクアップ	
--------	--

本日のプログラム	2月20日 ○卓話 今井君
----------	------------------

次週のプログラム	2月27日 ○クラブフォーラム (IMに向けて)
----------	--------------------------------

妻の誕生日です。また、所用の為早退します」

- 加藤一也君 「誕生日のお祝いありがとうございます。今年で55歳です」
- 高橋幸雄君 「今週末も大雪の予想です。寒さが身にしますが、元気で頑張りましょう」
- 河野治男君 「スマイルします」
- 山本裕宣君 「スマイルします」
- 諸星利男君 「先日の歓迎会、盛大に開催して頂き、ありがとうございます。今日は卓話との事。宜しくお願い致します」
- 中島賢治君 「寒い日が続きます。風邪には注意しましょう」

合計 43,000 円

理事会報告

- 酒井健一第7Gガバナー補佐
「新会員の集い」(2/14(金)・15(土))は、雪の予報が出ていた為、本日、中止が決まりました。当クラブより4名の新会員が出席予定でしたが、申し訳ありません。
- IM実行委員会 大屋富茂委員長



本日、第6回委員長会議を17:30～開催いたします。

- ① チラシ 全員に配布
皆様のご協力を得て、1,500名を集めたいと思います。
- ② プログラム 全員の配布
- 青少年奉仕委員会 大津俊彦委員長
「命の授業」(腰塚勇人講師)開催について
2/19(水) 南中学校 9:50～
20(木) 本町中学校 10:00～
※会員の皆様もご参加宜しくお願い致します。

卓話

「超高齢化社会の現状・将来の展望」

諸星利男君



今日の新聞に「高齢化社会」に関する記事が載っていました。私の仕事に係る問題でもありますので、現状、将来の展望についてお話ししたいと思います。

医療法人社団北條会・秦野老人保健施設「みかん」は渋沢丘陵とよばれている場所にあります。なぜ「みかん」と名付けたかと言うと、みかんの栽培の北限がだったからです。また「未完」(完熟していない)という意味も含めて名づけました。20年前はまだ介護保険制度が確立されていませんでした。「みかん」を開設し、1年もしないうちに介護保険制度が確立し、介護保険制度で動く施設になりました。それまでは医療保険で動いていました。秦野で1番に出来た施設でした。高齢化社会がはじまり、シルバープラン、どのようにお年寄りをサポートするかを考えての施設です。それ以前では福祉と言いますと、小児、子供の事でしたが、老人に変わってきました。お年寄りの方が病気で病院に入院、病気は治ったが自宅に戻れない方の中間施設でトレーニングをして社会復帰が出来るようにと、老人保健施設ができました。3カ月で社会復帰をさせなければなりません。現在も50%以上の方が復帰しています。神奈川県内でも数えるほどしかない施設として努力しています。

特別養護老人ホーム「湖」もあります。ここは亡くなるまで過ごす施設です。介護保険制度で動いています。介護福祉士がお世話し、家庭的サービスをしています。

「みかん」は看護師と医者が加わり、医療的な色付けが出来る施設です。「みかん」130床、「湖」50床プラス30床(ショート)、ケアハウス30床があります。人件費率が60%以上(55%を切りたいと考えています)、医療費は全国共通ですが介護保険は地域により違い、秦野は神奈川県下にありながら低いのですが、最低賃金は横浜と同じで矛盾している気がします。ベッドの回転率は90%以上で有難く思っています。利用者の皆様はどうか。20年前は病院と家庭の中間施設でした。今は直接入所してきます。この人たちが病気になった時はどうするのか？老健では許されていません。現時点での最大の悩みです。人間は必ず死にます。死に方として病院で亡くなると病気で亡くなったので仕方がないと納得する。施設で亡くなると近親者に連絡を取りますが、なかなか納得できる死「みとり」にはいかず、難しい事です。社会福祉法人は社会資本の一つだと思います。こういう社会資本を現在にあった施設にするには病院の運営がないとダメなのか、と今の施設をより充分に発揮する為には病院を作るべきか、と思っています。地域の高齢者の医療、福祉に貢献できるのではないかと思います。現時点での私の一番の仕事かなと思っています。「みかん」「湖」は熱意をもって皆様に接し、今後も地域に密着した高齢者の健康、福祉に貢献して行くことを誓います。